要請番号（JL60321A09）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジブチ	G182 小学校教育	20～45歳のみ	個別	交替2代目	2年	・2022/1・2022/2・2022/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

国民教育・職業訓練省

2）配属機関名（日本語）

初等・中等教員養成校

3）任地（ ジブチ ） JICA事務所の所在地（ ジブチ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先は初等・中等教育の教員養成を目的に設置され、校舎は2013年に日本の無償協力により建設された。初等教育教員養成(2学年制1学年約100～120名)は1年目は講師による講義と市内に5校ある付属小学校での研修、そして2年目は同付属小学校にて1クラスにて教育実習が行われる。また、現職教員研修として、夏季休暇等の長期休暇期間に、同校所属の指導官や、各教育学区の視学官や教育技官による短期研修が実施されている。

【要請概要】

1）要請理由・背景

教育省では、初等・中等教育における理数科指導の質の向上の必要性を認識しており、2017年以降の事業計画では、その改善を喫緊の課題としている。JICAは2014年より理数科の指導法改善を目的とした本邦課題研修を実施しており、同養成校からも校長をはじめ関係者が数名参加している。また2017年6月からは、理数科教育強化アドバイザーが教育省に配置され、同校でも活動を行った。現在2名の隊員が配置され四則計算等の基礎算数の学力向上を目的とした活動を展開している。同隊員の後任としての隊員が要請された。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

教員養成校の市内の付属小学校を巡回し、以下のような活動を行う。
1前任者の活動を参考にしながら.ジブチにおける算数教育の現状把握と課題分析を行う。
2.算数の基礎学力の向上に関し、現状の課題解決のための方法の検討と提案を行う。
3.教材研究や開発、指導方法を教員養成校での研修で紹介する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

・事務机
・教科書、前任隊員が作成した教材、及びJICA理数科教育強化アドバイザーの作成の算数副教材等

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:教員養成校校長(50代女性1名)・同養成校所属視学官(1名)・教育技官(40～50代男女4名)

活動対象者:付属小学校校長(40～50代各校1名)・教員(各校約20名)・児童(各クラス約40～50名)

5）活動使用言語

フランス語

6）生活使用言語

フランス語

7）選考指定言語

英語(レベル:C)又はフランス語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（小学校教諭）

[学歴]：（大卒）　備考：教員への技術伝達が求められる

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（教員経験）3年以上　備考：教員への技術伝達が求められる

[参考情報]：

・教員経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯夏季少雨気候）　気温：（22～45℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可　電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

・政府提供住宅の老朽化による電気・水道等の不具合が頻繁に確認されている。
・政府提供住宅の確保状況により同性隊員と同居の可能性あり。
・6～9月は最高気温45度以上を記録することがある。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.